

No.363



2025年8月号

Instagram、始めました

Follow me!!

綾部市天文館パオのInstagram 公式アカウントを開設しました！
パオのイベントや天文情報などを発信します！！



Instagram



@AYABEASTRONOMICALOBSERVATORY

イベントや星空観望会の詳しい情報は4ページの“いんふおめいしょん”をご覧ください。

綾部市天文館
☆パオ☆

Ayabe Astronomical Observatory

〒623-0005 京都府綾部市里町久田 21 番地の 8
(あやバス「中丹文化会館前」バス停下車 徒歩3分)

TEL : 0773-42-8080 FAX : 0773-42-7877

<https://www.city.ayabe.lg.jp/category/4-5-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

7月の休館日：7日・14日・22日・28日

8月の休館日：4日・12日・18日・25日

(月曜日・祝日の翌平日・年末年始が休館日です)

祝日が月曜日と重なった場合は開館します

開館時間 / 9:00～16:30 (火～木)

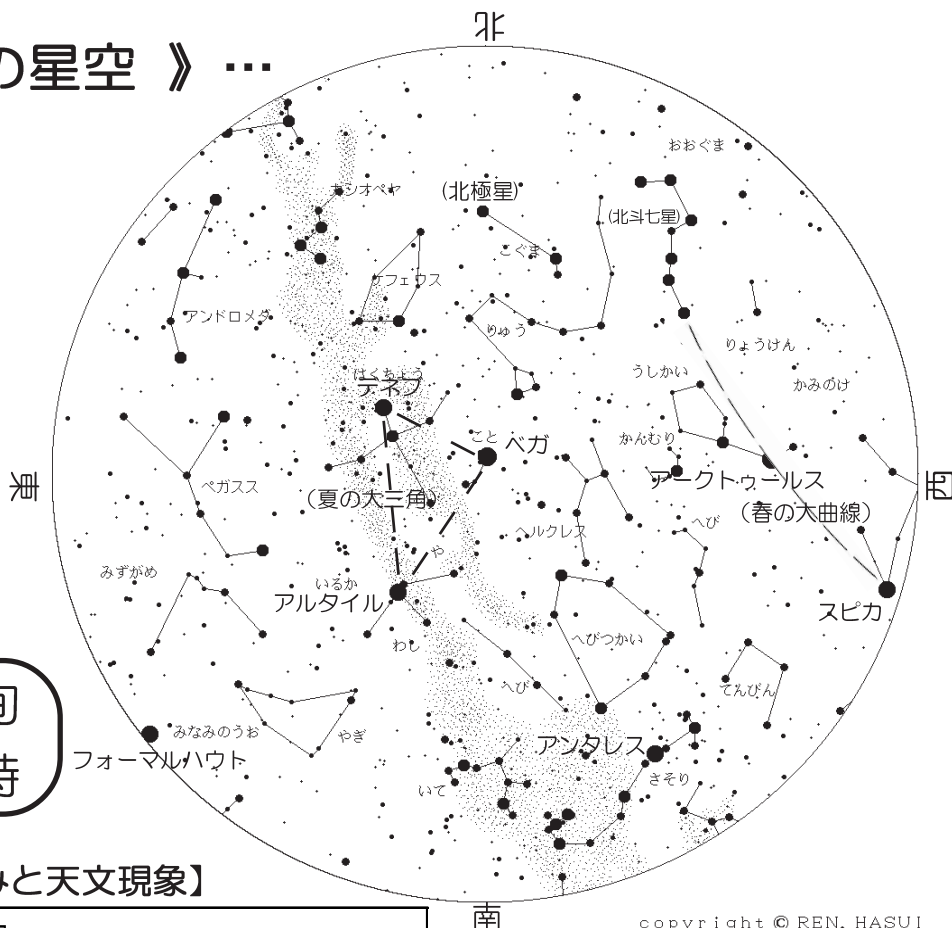
9:00～21:30 (金～日)

入館料 / 高校生以上 300円、小中学生 150円

… 《 8月の星空 》 …



8月中旬
午後9時



【 8月のこよみと天文現象】

1日(金)	● 上弦の月
7日(木)	立秋
9日(土)	○ 満月 (16時55分)
13日(水)	午前5時 ペルセウス座流星群極大 (条件=悪)
16日(土)	● 下弦の月
21日(木)	木星・金星・月・水星が近くに見える (明け方)
23日(土)	● 新月 処暑
29日(金)	伝統的七夕
31日(日)	● 上弦の月

南

copyright © REN, HASUI

【8月の日の出・日の入(綾部)】

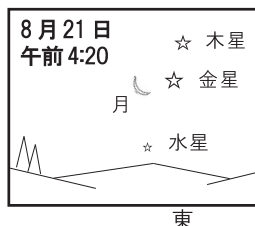
日	日出	日入
3日	5:08	19:02
10日	5:13	18:55
17日	5:19	18:47
24日	5:24	18:38
31日	5:29	18:29

【国際宇宙ステーションの予報】

【 8月の見どころ 】

◆満月を何日か過ぎると、月明かりの影響を受けずに星空を見ることができます。街明りが少ない場所へ行く機会があれば、上の星図をたよりに、夏の三角形や天の川を探して見ましょう。

◆21日午前4時過ぎの東の空、月の近くに3つの惑星が集まっています。印象的な景色が見られるでしょう。



◆右に、国際宇宙ステーションの予報を紹介します。軌道の変更により、予報時刻等は変わることがありますので、インターネット等で直前の情報を確認したり、時間に余裕をもって観察してください。

<パオだより発行日から1か月以内の予報を掲載しています。>

<7月23日> 途中で地球の影に入り見えなくなる (21:12 頃) 北西	<7月25日> 途中で地球の影に入り見えなくなる (21:11 頃) 北西
<7月26日> (20:22 頃) 北西	<7月27日> 途中で地球の影に入り見えなくなる (21:10 頃) 北西
<7月28日> (20:21 頃) 北西	<7月29日> (19:31 頃) 北西

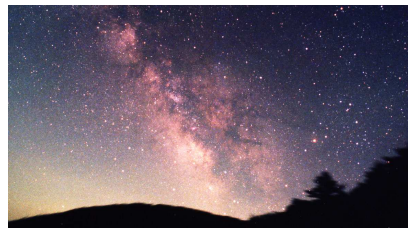


宇宙の話



◆天の川銀河のおはなし

みなさんは天の川を見たことがありますか？街明かりがあると見るのは難しいですが、夏は天の川が見やすくなる季節です。うすい雲のように見えますが、双眼鏡で見ると、無数の星の集まりであることが分かります。これは、私たちの太陽系がある「銀河」を内側から見た様子なのです。



白い帯のような部分が天の川

私たちがいる銀河は「天の川銀河」と呼ばれ、約二千億の恒星と無数の惑星たちがあり、太陽や地球もそのうちの一つです。銀河中心には、太陽の約400万倍の質量をもつ超大質量のブラックホールがあり、銀河の星はその周りを同じ方向に回転しています。太陽系は、秒速約240kmの速さで回っていると考えられています。

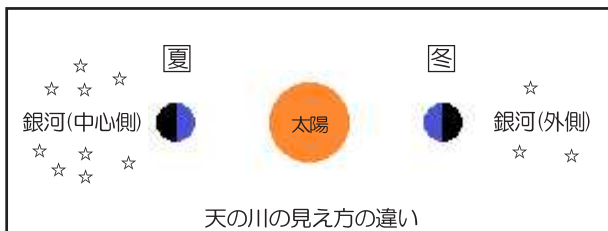
銀河系全体は直径約10万光年の薄い円盤のような形で太陽系は中心から約3万光年ほど離れたところにあります。



上から見た天の川銀河

過ぎたるは

おおつき かずや



天の川の見え方の違い

少ない銀河系の外側を見ることになるので、夏より淡い天の川が見えます。ちなみに、天の川といえは七夕ですが、今年の伝統的七夕(旧暦の七夕)は8月29日です。天の川を挟んで輝くアルタイル(彦星)とベガ(織姫星)にも注目してみてください。

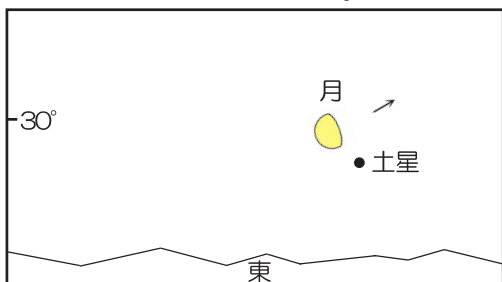
天の川は、季節によって見え方が変わります。銀河は中心に近いほど星が多く、外側になるほど星は少なくなっていくます。日本(北半球)が夏のとき、地球の夜側は銀河の中心方向を向きます。つまり、たくさん星が見えるため、夏の天の川は濃く見えます。反対に冬は星が

天の川は、月明かりのない快晴の日、しっかりと暗闇に目を慣らしてから見ると見つけやすくなります。天の川だけでなく、夏の星座たちも魅力たっぷりなので、8月の天体観測は夏休みの素敵な思い出となるでしょう。

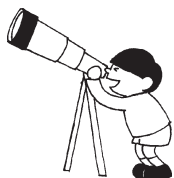
◆お盆の夜は月と土星に注目

8月12日の月出から13日の未明にかけて、月と土星が並んで見えます。綾部市の月出は20時半ごろです。

月の高度が15度をこえる22時以降が観察しやすいでしょう。



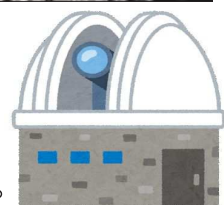
23:00ごろ 東の空の様子



7月後半から8月の☆星空観望会☆ 開催日と観望天体

- ★7月18日(金)～20日(日) 春と夏の1等星、二重星、星団、星雲など。
- ★7月25日(金)～27日(日) 春と夏の1等星、二重星、星団、星雲など。
- ★8月1日(金)～3日(日) 月、星団、惑星状星雲、夏の1等星など。
- ★8月8日(金)～10日(日) 二重星、夏の1等星(夏の大三角)など。
- ★8月15日(金)～17日(日) 星雲、星団、二重星、夏の1等星など。
- ★8月22日(金)～24日(日) 星雲、星団、二重星、夏の1等星など。
- ★8月29日(金)～31日(日) 月、星団、惑星状星雲、夏の1等星など。

20時ごろから、晴天時のみ開催しています。※予約不要。ただし混雑時は入場制限あり。



7月19日(土)～8月31日(日) 夏休み期間限定の自由工作

- ◆受付 / 9:00～15:00 ◆参加費 / 入館料と材料費
- ◆事前予約 / 不要 ◆注意事項 / 数量限定(期間の途中で終了する場合あり)

からくり貯金箱 材料費/20円
輪ゴムを利用した仕掛けが楽しい貯金箱。

家の貯金箱 材料費/200円
クラフトバンドと牛乳パックで作る貯金箱。

くるくる万華鏡 材料費/200円
牛乳パックとプラ板で万華鏡を作ります。

【空き缶モーターカー】をご希望の方は、
内容量が185gの空き缶(2本)をご持参ください。

ペットボトル風鈴 材料費/300円
風鈴の傘の部分自由にデコレーション!

空き缶モーターカー 材料費/350円
空き缶をタイヤの代わりに使うモーター工作。

光るクリアボード 材料費/400円
透明のプラ板に絵や文字をけずってインテリアに!

手作り望遠鏡 材料費/500円
倍率3倍程度のガリレオ式望遠鏡!

8月3日(日) 化石採集体験教室

開始時間 / 9:00～(終了時刻 11:30)

参加費 / 入館料と1組(家族)500円

事前予約 / 不要

指導 / 丹の国化石同好会 大槻道和さん



持ち物 / ハンマー、軍手、新聞紙、
化石を入れる袋(レジ袋など)、
暑さ対策グッズ(帽子・タオル・水筒など)



化石探しを体験してみませんか? 見つけた化石はお持ち帰りいただけます。主に植物の化石が採集できます。



Instagram、はじめました

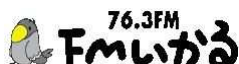
パオのイベント情報や
珍しい天文情報などを
発信していきます!



Facebookにも
引き続き投稿していきます。

★7月の休館日★ 7日(月)・14日(月)・22日(火)・28日(月)

★8月の休館日★ 4日(月)・12日(火)・18日(月)・25日(月)



第1・3金曜日 / 午後4時30分頃～「星に願いを」好評放送中
綾部市天文館<パオ>は生涯学習の場です